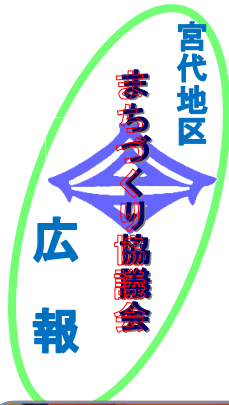


宮代地区まち協通信



南宮大社の“卵”

八百津五宝の滝

撮影 福本 莞さん

岐阜県加茂郡八百津町

緑豊かな武蔵溪谷にある八百津五宝の滝は、一の滝、二の滝、三の滝がつながる落差80mの三段の滝と、宮本武蔵が修業したという伝説が残る、二天の滝、円明の滝があり五宝の滝と呼ばれています。大自然のキャンパスに彩られた美しい公園となっています。



「水彩画の魅力」

水彩画を描き人生を彩る仲間の会 代表 久野 悟

私、縁あって3年前から、南宮大社の大絵馬の奉納をさせて頂いています。来年の干支【辰】も只今準備中です。

縁あって、毎月第1・3土曜日には、宮代まちづくりセンターで【水彩画を描き人生を彩る仲間の会】略して「水彩会」も仲間とともに楽しんでいます。各々が主に身近な風景や花・家族などを描いていますが、時には他の会の仲間と合流してスケッチ会に出かけることもあります。会員は8名ですが、半数以上が病院通いをしながら、また、経験も十年以上から数ヶ月の者まで幅がありますが、「絵を描くことが生きがい」と口を揃えて言います。この仲間の作品展は、1年に3回。現在は、大垣共立銀行垂井支店で

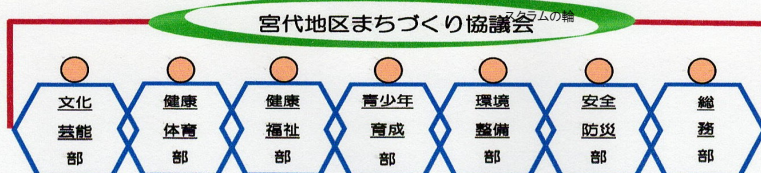
19回目の作品展を開催中です。公私とも忙しいとは存じますが、ご高覧願えれば幸いです。次回は3月に大垣市民病院でも行う予定です。

会員は、岐阜水彩展・大垣市展・垂井町展等でも好成績を収めています。水彩画は、取り掛かりは容易いけれど奥が深いと言われます。今後も水彩画愛好家を増やし、皆さんへの助力ができれば・・・それが私の生きがいです。



目次

- 「水彩画の魅力」
- 行事予定 (11月度)
- 「勤労感謝の日」
- 活動報告
＜9月・10月の活動＞
- 文芸の広場
中山社 北野句会
- 宮代の常夜灯シリーズ
- 編集後記



行事予定



※各種教室などには別途チラシや案内書、又は記載されていないサークル活動や団体活動等があります。詳細はまちづくりセンターまで問い合わせ下さい。

| | 事業名 | 日時 | 曜日 | 場所 | 備考 |
|----|--------------------|-----------------------|---------|----------------|--|
| 1 | 宮代小学校樹木名プレート取り付け作業 | 1日 14:30~15:30 | 水 | 小学校校庭 | 「宮代の自然と歴史・文化を愛する会」 宮代小学校創立150周年記念事業 |
| 2 | 水墨画教室 | 3日・17日 19:00~21:00 | 金 | まちセン 大会議室 | 会員募集中 |
| 3 | オカリナ教室 | 3日・17日 13:00~15:00 | 金 | まちセン 大会議室 | 会員募集中 |
| 4 | さわやかスポーツ宮代2023 | 5日 9:00~12:00 | 日 | 朝倉体育館・ 自由広場 | |
| 5 | 絵手紙教室 | 5日・19日 13:00~15:00 | 日 | まちセン 大会議室 | 会員募集中 |
| 6 | 宮代小学校創立150周年記念式典 | 18日 8:45~11:30 | 土 | 小学校体育館 | |
| 7 | 伝統文化「こどもお花教室」 | 23日 9:30~11:30 | 木 | まちセン 大会議室 | |
| 8 | 宮代こども園「お花教室」 | 24日 9:30~10:30 | 金 | こども園 | |
| 9 | 第64回「宮代文化祭」 | 24日~26日 9:00~16:00 | 金~ 日 | まちセン全館 | 26日(日)は12:00まで |
| 10 | 宮代防災会・防災講演会 | 25日 10:00~11:30 | 土 | 小学校体育館 | |

勤労感謝の日

一年で最後の祝日である「勤労感謝の日」ですが、広く働く人々の勤労に感謝をする日で、11月23日と決められています。

勤労感謝が祝日として制定されたのは1948年(昭和23年)です。法律の条文には、「勤労を貴び、生産を祝い、国民が互いに感謝しあう日」とあります。勤労感謝の日が、ハッピーマンデーとされず固定の休日とされている理由はその由来にあります。もともと

「新嘗祭」という、日本書紀にも記述が見られる、我が国の伝統行事に由来しており、元来は収穫した農作物を、皇祖や、神々にお供えするという宮中行事で、今も天皇陛下が自ら新穀を神々に供え、その年にできた農作物を召し上げる習わしが続いています。五穀豊穡を祝う日がなぜ勤労を感謝しあう日にされたかについては、諸説ありますが、その一つにアメリカの祝日が関係しているという説が有力とされています。

勤労感謝の日の過ごし方として、祖父母・両親・配偶者・自分自身・社会人になっている子供など、日頃働いていて疲れがたまっている家族をねぎらい、日頃の勤労に感謝して、日常の忙しさから一歩離れて、少し肩の力を抜いて過ごすの良いのでは。



活動報告



9/20～10月/19

沖あらいこる集こ集
明るく住みよいまちへ
宮代地区まちづくり協議会

9月30日 宮代小学校の校庭を、暑い中、PTAの皆さんと、草刈りボランティアの方々が力を合わせて除草作業をされ、校庭がすっかりきれいになりました。



10月1日 宮代防災会の避難所運営委員会の設立総会が開催され、運営委員の決定と、会長の選任、6つの班が提案され、それぞれの委員が決められ、各班の役割が議論されました。



10月5日 千之子ども「陶芸教室」が開催され小学校5年生の皆さんが、講師の指導に基き、ろくろを使ったり、手で伸ばしたりしてお皿やコップなどを思い思いの形に作り、絵を描き色づけして作り上げました。この後窯入れして貰い出来上がりを楽しみに待ちます。



10月8日 体育推進委員会総会が開催されました。10月28日に開催される「小学校とまち協ふれあい運動会」と、11月5日開催の「さわやかスポーツ宮代2023」の競技内容・プログラムについて協議され、委員の役割担当や進行の仕方が決められ、参加者の募集方法についても話し合われました。



10月13日 千之子ども体験教室「さつまいもの収穫体験」が開催され、小学校1・2年生と宮代子ども園ぞう組の子ども達が、農地・水保全組合の組合員とまちづくり協議会のサポーター会の会員の方々にご協力頂き、5月に苗を植え、大きく育ったさつまいもを収穫しました。



10月15日 11月25日に開始される「宮代防災講演会」、12月3日の防災訓練に関する会議が開催されました。防災会会員が参加され、事業計画の説明と、地域住民の講演会・防災訓練への参加者募集や要支援者への対応、防災意識の啓発活動などについて討議されました。



*雲一朶 流れ去りゆく 秋深空

川瀬 慶泉

*秋蝶の 石にとまりて 翅合わす

大羽 志津子



*いもの露 主の如く 宿りたる

三和 光子



*脱皮のあと 残して蛇の 穴に入る
傍島 法苑

宮代の常夜燈シリーズ

「宮代の自然と歴史・文化を愛する会」 藤塚 久勝

その2 南宮大社境内の常夜燈

南宮大社の境内には数多くの常夜燈・御神燈・奉燈があり、今回は常夜燈（照夜燈を含む）のみ説明します。

駐車場の奥南



正面（北） 常夜當
南面 明燈煌煌
維神是饗
西面 文化四歳
舎丁卯九月
吉日

尾張屋の前



正面（北） 常夜當
西面 當村中組中
東面 文化四歳
舎丁卯九月
吉日

「西美濃わが町」の2006年12月号に、大垣藩お抱えの石工職人「中谷甚兵衛」が造った常夜燈が南宮大社にあるとの記述があり、刻まれている内容が同じなのでこの常夜燈と思われる。

<編集後記> ★進む「おひとり様」

一人暮らしの高齢者が増えている。2020年の国政調査によると、全国の65歳以上の人がいる一般世帯に占める単身世帯の割合は29.6%で、この10年間で約5ポイント上昇した。岐阜県は22.8%にとどまるが安心はできない。県の高齢化率は30%を越えており、配偶者に先立たれるなどして一人暮らしの高齢者が増えるのは地域の持続性の点からもリスクであります。こうした中、高齢者の身近な不安解消や終活のサポートに取り組む自治体が出てきています。垂井町も、単身世帯の拡大を前提とした行政サービスを見直す時期が来ているのではないのでしょうか。

11月・12月の休館日(予定)

11月 7日(火)・14日(火)
21日(火)・28日(火)
12月 5日(火)・12日(火)
19日(火)・26日(火)
28日(木)・29日(金)
30日(土)・31日(日)

編集・発行

〒503-2124
不破郡垂井町宮代664番地4 宮代地区まちづくりセンター
TEL・FAX: 0584-22-1010



宮代地区まちづくり協議会 西川 一明

E-mail: miyashirokou@town.tarui.lg.jp

宮代まちづくりセンター西方の景色



紙面充実へ皆さまのご意見をお寄せ下さい